

東京都教育委員会、国立市教育委員会の方針のもと

## 学校教育目標

学びあう子

助けあう子

きたえあう子

### I. 学校経営（チームくにご）の基本理念

#### チームくにご宣言Ⅰ

子供たちの感性や世界を尊重し、  
誇りと謙虚さをもって教育活動に邁  
進する。

教職員・児童共  
に高め合う集団

#### チームくにご宣言Ⅱ

「子供たちの成長のためにはどのよ  
うにするのが一番よいのか」をいつも  
判断の基準にする。

### II. 学校経営（チームくにご）の基本姿勢

- (1) 子供の世界や感性を尊重する。
- (2) 授業力の向上を常にめざす。
- (3) 指導の基本を大切に、全教員で徹底する。
- (4) 信頼ある開かれた学校づくりに努める。
- (5) 意識の変化に対応できる学校づくりに努める。
- (6) 今あるものを常に見直し、改善につなげる組織である。

### III. 教育目標を達成するための具現化の取り組み

#### 【人権教育の充実】

- ◎自己有用感を高める指導の工夫
- ◎良好な人間関係の構築
- ◎「認められた」と実感できる場の設定

#### 【心と体の健康教育の充実】

- ◎保健指導・給食指導・食育指導の充実
- ◎チーム読書プロジェクトの継続・推進
- ◎オリンピック・パラリンピック教育の推進  
(体力テスト、PUT・PUE、講演、指導法の研  
修等)

#### 【児童の安全を守る方策の整備】

- ◎校内生活ルールの徹底
- ◎地区班下校・セーフティ教室の充実
- ◎災害時の安全確保

#### 【道徳教育の充実】

- ◎道徳授業地区公開講座の充実
- ◎「特別の教科 道徳」の円滑実施。

#### 【教職員の資質向上】

- ◎授業を支える授業規律の徹底指
- ◎「研究のくにご」への自負と自覚
- ◎くにごJ Tプロジェクトの発展
- ◎言語能力の向上
- ◎外国語活動の指導技術向上
- ◎「くにごメソッド」の再点検

#### 【保護者・地域との連携】

- ◎保護者・地域との連携（「ちょこボ」積極的活用）
- ◎くにごサポート会議の内容改善
- ◎HP活用プロジェクトの推進
- ◎「放課後学習教室」「ほうかごキッズ」
- ◎学校・学年・学級だより等による速やかな情報発信
- ◎桜守、農業生産者等との連携推進

#### 【幼・保小中連携の推進】

- ◎発達段階に応じたキャリア教育の推進
- ◎相互授業参観等及び協議会の充実
- ◎日常的な情報交換・交流の推進(対中学・  
幼保)

#### 【外部機関との連携による問題の早期解決】

- ◎子ども家庭支援センター、市教育センター（教育相  
談室）等との速やかな情報共有
- ◎スクールカウンセラーとの連携
- ◎いじめ対策委員会（くにごサポート会議）との連携

**【特別支援教育の充実】**

◎通常学級での特別支援教育の充実

◎全学級での交流及び共同学習実施

◎学校としての「合理的配慮」、保護者との「合意形成」

◎特別支援教室（はばたき）の開設

**【教育課程の適正実施と教育環境の整備】**

○週ごとの指導計画の充実

○

的確な事務処理

○掲示物の工夫、教室内の整理・整頓・清掃

○「最大の環境は教師」

**【校務改善による職場環境の向上】**

◎経営会議・各部会の役割の明確化と連携による  
校務改善の推進(プロジェクトチーム継続)